

2021 ティータイム通信

7

発行/
建設許可(般-2)16806号
(財)住宅保証機構登録店
人にやさしい家づくり
株式会社 **みのりホーム**
松山市福音寺町42番地6
Tel 089-976-0047
[HP] [みのりホーム](#) [検索]
[E-mail] minori@minori-group.com

心のふれあいを大切に
株式会社 **みのり商会**
愛媛県松山市福音寺町42番地6
Tel 089-976-0050
[HP] [みのり商会](#) [検索]
[E-mail] minori@minori-group.com



みのりホームイベント情報

① 資金相談会 7/3・4、10・11

お客様一人ひとりの実情にあった資金計画をご提案しています。あなたに合った家づくりのための第一歩として、一緒に考えてみませんか？

予約不要



コロナウイルス マスク接客、除菌の徹底、十分な換気等お客様の安全・安心を考えた対策を実施して感染対策として ご来場をお待ちしております。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

② プラン相談会 7/17・18、22~25

家づくりについて、理想は色々あるけど実際に間取を描いてみるとより現実味が湧きます。実際にプランを描いてみることで、問題点や具体的な自分にあった計画が立てられます。普段聞けないちょっとした家づくりの疑問や不安、どんなことでも丁寧にお答えします。

両イベントとも /
場所 **来住モデルハウス**
時間 **10:00~17:00**

ご予約は不要ですので、希望のお時間にモデルハウスまでお越しください。



お問い合わせ **みのりホーム TEL089-976-0047**

コロナ禍の情勢によりイベントの中止又は延期する可能性があります。ご了承ください。

特集 無添加住宅で使用している素材について

1. 漆喰

漆喰とは、消石灰にスサや糊(ぎんなん草)などを混ぜた自然の塗材の事で、耐久性・耐火性も高く、古くから城や土蔵にも使われてきました。無添加住宅では、外壁・内壁・天井と、ほぼ家の全体にわたって漆喰を使用していて、外壁はあくまでも強く、内壁と天井は吸湿・放湿性に優れた特性で家の中の湿度を調整してくれます。また、細かい独特な質感も特徴的で、メンテナンスも施工者自身で比較的楽にできます。ビニールクロスでは得られない健康にあふれた住まいを、自然の生きた素材によって実現させています。



2. 天然無垢材

当然ですが、昔は木といえば無垢材でした。使用する箇所によって堅い木・柔軟な木・防水性の高い木・防虫性の高い木等を使い分けてきました。現在はというと、コスト面や生産性の面から無垢材に代わり添加剤だらけの粗悪な木を使用するのが一般的になっています。反りや軋みが無いからといって、化学接着剤を多く含んだ集成材や、年月が経つと剥がれてしまうようなプリントの木目に魅力があるのでしょうか？しかも、万一の火災時にはそれらの建材は猛烈な化学物質をまき散らしてしまいます。無添加住宅では、建材には無垢材しか使用しません。無垢材に触れてみると、その優しさが伝わってきます。夏はひんやりと涼しく、冬はじわっと暖かいです。また、木の優しい香りに包まれ、木立の中に居るかのような感覚に感じられる味わいも感じます。無垢材は調湿性能も持っていますので、室内が乾燥すれば水分を吐き出し、湿気が多い時には水分を吸い込みます。健康に暮らすために選んだ素材は生きています。磨いたりワックスを塗り直したりの日頃のお手入れも大事になりますが、そうした家とのお付き合いも味わい深く、お楽しみいただけると幸いです。



3. 米のり・にかわ ~接着剤として~

無添加住宅では、集成材の貼り合わせなどに使うのり(糊)すべてを、手づくりの米のりにしています。実際に米のりの接着力は強く、木工用ボンドとほぼ同じ強度を持ちます。また、にかわは、動物の骨や皮を煮て精製してできるゼラチンの事です。現在では、食品や化粧品などに広く利用されていますが、昔は接着剤として使われていました。米のりは接着するまで1日以上かかりますが、にかわは素早く接着できる瞬間接着剤として、床材の貼り付けなどに使用しています。先人たちの知恵を受け継ぎ、このような十分な接着効果と健康的な効果が期待できる天然の接着剤を使用しています。



みのり商会コーナー

みのり商会 特選物件

売土地 価格 **1,250万円**

- 坪単価: 25万円
- 所在地: 愛媛県松山市高岡町802番1
- 土地面積: 165.28㎡(50坪)
- 校区: 生石小学校・西中学校
- 備考: 分筆後の面積は約50坪



見どころ

生石小学校まで
徒歩約3分!
売主にて分筆後
引き渡し

ハウスサポートクラブをご活用ください

みのりホームのハウスサポートクラブには、住宅メンテナンスに便利な道具を、無料で貸出するサービスがあります。例えば高圧洗浄機や脚立、蜘蛛の巣キャッチャー等々。夏本番を迎える前の今、外壁のお掃除や蜘蛛の巣の除去等にぜひご利用ください。 ※ハウスサポートクラブはみのりホームで新築を建てられた方を対象としたサービスです。詳しくはお問い合わせください。



高圧洗浄機

脚立

蜘蛛の巣キャッチャー

TEL:089-976-0047

— コロナ禍の休日 —

休日。僕の最近の休日は、釣りに行ったり、家でYou Tubeを見たり、モンスターハンターライズ(ゲーム)をしたり、車をいじったりして過ごしています。

コロナが流行する前までは友達と県外に遊びに行ったり、ライブに行ったりと色々遊んでいましたが、今はコロナでそれも出来ません。何かとやりたいことを我慢しています。

最近 自分の車を改造することに夢中です！ホイールを変えたり、室内のライトをLEDに変えたり、リアガラスにスモークフィルムを張ったりしました。そんな中で変えたい部分が増え

グループホームやわらぎ枝松
植木 逸人

ています。コロナが収まったらモデルチェンジ？した自分の車で遊びに行きたいなと思っています。コロナが流行する前より、遊びに行くのが楽しみになりました。

早くコロナが落ち着いて、色々なところに行ける日が来ることを願っています。



ホームページ <http://www.yawaragi-ehime.com/>



担当 是澤

大工工事中

松山市で建築中のS様邸では現在大工工事中です。ゆったりめの2階ホールは室内干しスペースとしても活用でき、バルコニーの出入り口にはベンチを作って洗濯物をたたんだりできます。



担当 稲田

地鎮祭

6月某日 早めの梅雨入り宣言があったことからお天気が心配されていましたが、梅雨の見事な晴天の中、無事地鎮祭が行われました！工事期間中安全に進めていきます。



実現した "アトピーとは無縁の暮らし" 1様邸

「家づくりは、どこに建ててもらおうか?というよりパートナー選びという感覚でした」とご主人。ご家族にアトピー性皮膚炎の症状の方がおられ、「健康な家と言っても、どこもそう言ってるし、しかも納得させてくれるところがなかったんですね」と途方に暮れていましたが、無添加住宅の話聞いてからは、他との健康意識のこだわりが違いすぎて、今までの常識が間違っていたことに気付かされました」と奥様もうなずかれます。徹底した自然素材への思いとその思いを実現させた行動力にも感銘を受け、家づくりのパートナーが決まりました。

そして、テーマは「自然素材を最大に活かした暮らしやすい家」と決まりました。そしてそれは見事に実現！外観はもちろん、家を囲む塀にも漆喰と天然石を使い、住む人の素材へのこだわりを主張しています。リビングダイニングは暮らしやすさを第一に考えたひと部屋感覚。アイ

ランドキッチンを中心に「とっても動きやすいので助かってます！」という奥様の言葉からも、その提案力の高さを感じます。そしてステキなのが和室。雪見窓や釣り天井、そして掘りごたつといった日本の伝統を重んじながらも、どことなくモダンに感じるのも、設計の妙なのでしょう。

さらにウッドデッキもフルオープンとなる掃き出し窓で「アウトドアリビング」と言ってもいいほどの一体感を誇ります。そして最高なのは「アトピーが出なくなっただけです」これが何よりうれしいことでした。



今月の 栗田工務店 ビフォー・アフター 安心・安全・快適リフォーム! Before→After 施工例 松山市MT様邸

築70年 平屋リノベーション 完成!!



施工前



完成



施工中



お客様から、築70年の建物の雰囲気を変えずリノベーションをしたいというご相談がありました。建物をスケルトンにしジャッキアップ後、玉石基礎の上の土台を撤去し、基礎を新設するという補強から始めました。各部屋の壁の補強も行い、安心と快適さを兼ね備えたアンティークなお部屋に仕上がりました。冬は特に寒く、温かくしたいとのご要望でしたのでサッシをペアガラスにし天井・壁・床に断熱材を入れ、気密性に優れた建物になりました。



担当: 是澤

●お問合せは 株式会社 栗田工務店 ☎ 0120-70-1516

無添加 ニュースレター MUTENKA NEWS LETTER

間違いだらけの日本の住宅!?

新建材、燃えたら毒ガス その2

の扉などに使われています。次にビニールクロスです。これは塩化ビニールで出来てますが、これが燃えると大変です。ダイオキシン類を発生するのです。ハウスメーカーのドアの表面も塩ビシート張りです。なので、壁と床、そしてキッチンや洗面台などが燃えると、ダイオキシンの煙が家中を襲います。怖いですね。

火災での死者は年間2400人前後で地震の場合はこの50年の平均で年160人くらいだそうです。それなのに国は、その原因となる青酸ガスやダイオキシンなどの毒ガス発生源を放置して、外部からの火災のことはばかり規制しているんです！隣が火事であれば逃げる時間はあります。そんな類焼のことはばかりではなく、内部の火災、すなわち毒ガスをどう発生させないか！に尽力するべきなのです。そうは思いませんか？このことは大事なことで来月も話しますね。



あつてはならないけれど、火災になったときに怖いのは、むしろ火よりも煙だと言われています。

前回、もうもうと噴き出す黒い煙はウレタンと言いました。ウレタンは燃えると青酸ガスを発生します。これって化学兵器にも使われているんですね。メラミンフォームもそうで、これはキッチ